



- ④ 4月からの取組紹介
  - ⑤ 学校評議員からの提言
    - 1) 本校の教育活動と教育環境について
    - 2) その他
  - ⑥ 連絡等
- (6) おわりの言葉

【学校評議員からの意見、提言】

①学校運営に関すること

意見1：長良東校区でアピール（配付等）したいことがあれば、公民館にいただき、地域で力になりたい。職員の方の苦勞等も十分に把握している。

②教育活動に関すること

意見1：初めて校内の授業を参観させていただいた。医療的ケアを必要とする児童生徒にも、外から分からないいろいろな工夫がされ、医療面が落ち着いたら日常生活を安心して送ることができ、その子なりに自分の力で生きていけるように支援されていた。

意見2：授業の教材では、音や触れた感じ、匂い等の感覚を大切にされ、工夫をされていることがよい。

意見3：音を含む、感覚統合の考え、五感に働きかけるもの（スヌーズレン）もよい。

③その他

意見1：防犯上、安全に避難する部屋や、さすまたの位置を指す表示等、分かりやすくされていた。施設内、施設外講師による研修も厳しくなっているが、先生方は、非常時の対応はできているのか。

回答：マニュアルがあり、対応訓練を実施している。

意見2：昨年、避難時スロープについて話させていただいたが、すぐに改善されていた。どうしたら児童生徒の安全を守れるかを考えて校内で対応されている。

意見2：重心の方への職員の受け応えが、相手を傷つけないように対応されていることがよい。

○学校周辺のハザードマップから、土砂災害に関する訓練が今まで不足していた。その点について意見をいただきたい。

意見1：勤務先事業所がある地域では、水害や土砂災害への避難場所の検討はされておらず、情報が周知されていない状況である。

意見2：地域での防災対策は、連合会が中心となり行い防災対策室がある。タイムラインがはっきりしていることが必要である。シミュレーションをされていることはすばらしい。公民館のちらしを十分に読めていないので、読んでもらえるように言葉をかけることが第一である。そして、読んでくれた人をいかに集めるかが、大きな課題である。

回答：地域の方々との訓練が実施できていないので、今後取り組んでいきたい。